

字幕付きCM素材搬入基準チェック機能オプション (字幕モニターDU-130シリーズのバージョンアップ対応が可能)

概要

- 2015年4月に適用された「字幕付きCM素材搬入暫定基準」に準拠したチェック機能を追加します。
- パソコン等を必要とせず、SDIモニタ上で結果を確認することができます。
- 簡単な操作で搬入基準の確認を行う事ができます。
- 字幕モニターDU-130シリーズをバージョンアップすることができます。

チェック機能

- (1) HD字幕、SD字幕、携帯字幕が必ず重畳されていること。
- (2) 最新字幕クリアまでの間、途切れなく重畳されていること。
- (3) ロール開始後1秒間は、字幕データが重畳されていないこと。*1
- (4) 字幕ページ間隔が2秒以上であること。
- (5) 最後の字幕クリア後、字幕データ重畳されていないこと。

画面表示例

② クリア操作後の最初の字幕タイムコード

③ 最新字幕クリアタイムコード

① 総合判定表示

④ エラー表示

NONE : 字幕データなし
 TM : 00秒00Fから1秒以下で字幕データがある
 GAP : 字幕データが非連続
 <2S : 字幕ページ間隔が2秒未満
 NCS : 最後の字幕クリア後に字幕データ

[CM Compatibility]
WARNING
 HD First字幕 01:00:00.23 TM GAP <2S
 HD Last CS 01:00:14.05 NCS
 SD First字幕 01:00:00.23 TM GAP <2S
 SD Last CS 01:00:14.05 NCS
 携帯 First字幕 01:00:00.23 TM GAP <2S
 携帯 Last CS 01:00:14.05 NCS
 LastCSとロール長の差が1秒以上であることを確認してください

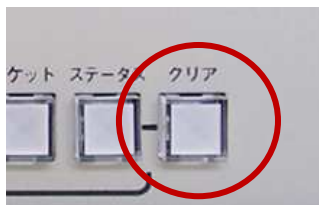
*1 暫定基準では、「ロール開始後1秒間は、字幕本文データの重畳を行わない」ですが、ロール開始検知の機能は有していないため、表示クリア操作後、最初の字幕本文データ重畳タイムコードを確認してください。CM搬入フォーマットでは00秒00Fが開始基準であるが、1秒以下の場合、タイミングエラーの可能性があるので「TM」と表示します。

また「ロール終了1秒前までに、字幕本文データを確実に消去する」であるが、ロール長判定機能は有していないため、最終字幕クリアパケット重畳タイムコードを確認してください。

■ 操作順例

①

字幕モニターの
クリアボタンを押す



②

字幕表示を確認



文字表示確認

③

ステータス表示に切替
エラー有無と
最後のCSとロール長の差が
1秒以上あるのを確認



チェック確認画面例

CM素材例
素材長15秒

